

諸鈍小中学校いじめ防止基本方針

学校教育目標

進んで学び、心豊かでたくましい諸鈍の子の育成

いじめ防止対策目標

- いじめ問題に関する取り組みにおける本校の課題を、これまでの実態を基に明確にする。
- 課題解決に向け、組織的に迅速かつ公平・中立な立場に立って計画的に対応していくことができるように校内の体制を整備する。
- 児童生徒の発達段階を考慮して、体系的に年間計画を策定する。
- 教職員及び児童生徒や家庭・地域が一体となって、児童生徒を守り育てていける学校を構築する。
- いじめ防止対策委員会で、取り組み内容の評価・検証・改善を計画的に行っていく。

家庭・地域との連携

- PTA総会をはじめ、各種会合でいじめ防止対策を含む教育活動の推進について保護者に啓発する。
- 学校評議員会や民生委員との意見交換を行い、具体的対策を講じていく。
- 学校便り等でいじめ問題に関する情報を発信し家庭や地域全体で子供を見守る意識を醸成する。

【諸鈍小中学校いじめ防止対策委員会】

いじめの防止や対応に係る年間計画の作成・実行する上で、検証・改善の中核組織として設置する。

○目的

- ・ いじめ問題の有無やいじめ問題への取組を定期的に点検・評価し改善していくことで、いじめ問題に学校・家庭・地域全体で取り組む体制を確立・維持する。

○構成

- ・ 管理職、生徒指導係、養護教諭、関係学級担任、PTA会長、町SC、町SSW、民生委員その他必要に応じた関係者及び外部専門家の参加により、公平性・中立性・客観性を保つ。

関係機関等との連携

○町教育委員会

- ・ 町生徒指導主任等研修会や校外生徒指導連絡協議会等で情報交換を行い実態を把握する。
- ・ いじめ問題に関する様々な具体的事例について随時報告・連絡・相談を行う。

○警察・児相相談所

- ・ 校区内の駐在所と日常的な情報交換及び児童相談所との連携を図る。

【重点課題】

○確かな学力の向上

- ・ 望ましい信頼関係をベースにした学級経営の充実

- ・ 鹿児島学力定着度調査の積極的活用
- ・ 家庭学習6090運動

○豊かな心の育成

- ・ 児童生徒の自尊感情や自己有用感を育む取り組み

- ・ 不登校児童生徒解消のための定期的なケース会議の実施

- ・ 児童生徒の不安や悩みにいつでも対応できる教育相談実施

- ・ 人権尊重の気風的情勢、他社尊重の生き方実践の実施

○健やかな体づくり

- ・ 体力向上を意識した教科体育の充実
- ・ 運動部活動の適切な運営と規律ある生徒の育成

○教職員の資質向上

- ・ いじめ問題の理解や対応についての職員研修の実施

- ・ 小中併設校の良さを生かした研修の推進

○開かれた学校づくりと家庭や地域への啓発推進

- ・ 学校行事や地域行事への相互の積極的参加による連携強化

【いじめの未然防止】

○教職員の取組：生徒一人一人が大切にされる授業、わかる授業、子供が参加できる授業、お互いの授業参観による授業改善、授業の規律の確立、言動態度

- ・ 全ての児童生徒が参加できる授業の展開や子供が活躍できる授業場面の想像
- ・ 不適切な言動や差別的な態度及び児童生徒を傷つける接し方などのチェック

○児童生徒の取組：お互いの関わりの中での絆づくり、自己有用感の育成

- ・ 周囲との様々な関わりを通して、自らが喜びを感じ大切さに気づいていく。

○保護者の取組：「いじめの未然防止」

- ・ 「いじめ」に係る道徳授業参観や学級PTAやPTA総会での「いじめ」の理解や「いじめ防止対策」についての啓発
- ・ 家庭教育学級、PTAあいさつ運動、地域親子会活動、地域行事への参加

【いじめの早期発見】

○教職員の取組：児童生徒の些細な変化に気づき、情報を共有し、対応する。

- ・ 気になる変化や、遊び悪ふざけなどの行為があったときの情報共有
- ・ 生活ノートや目撃情報等の集約と、その後の対応を考える体制づくり
- ・ 不安や悩みを相談しやすい教職員と生徒及び保護者との雰囲気づくり

○児童生徒の取組：自分自身や友達の不安や悩みを進んで相談する姿勢

- ・ 自分自身のことや友達のことや不安や悩みがあったらすぐに相談する。
- ・ 生活ノートや日記等を利用した相談も取り入れていく。

○保護者の取組：子どもの変化に気づく落着いた家庭環境づくりに努めるとともに、いじめの疑いがあるときには、速やかに学校等へ通報する。

- ・ 「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨や家族団らん、生活リズム点検や家庭学習見届け等による子どもとの語らいや観察とともにやPTA行事への参加
- ・ 地域子供会や行事を通じた情報共有と迅速な対応及び事後の状況確認

【いじめに対する措置】

○教職員の取組：組織的に、迅速かつ公平・中立な立場で毅然と対応する。

- ・ 生徒が安心して学習できる生活・学習環境の速やかな確保と適切な指導
- ・ いじめ防止対策委員会の評価・検証を受けた組織としての対応

○児童生徒の取組：いじめを見ていた児童生徒も自分の問題としてとらえる。

- ・ 臨時の学級の話し合いや集会を通して、いじめは絶対に許されない行為であることを確実に認識する。
- ・ これからはいじめが絶対起こらないように、学級全体でしっかり考えて行動できるようにする。

○保護者の取組：学校のいじめ対応を公平な立場で理解し、望ましい学習環境構築に協力する。

- ・ いじめ防止対策委員会からの正確な情報に基づいて、学校と連携を図りながら適切に対応していく。

【いじめ防止対策の体制】

○生徒指導体制の見直し

- ・ いじめ防止対策の視点での指導体制の見直しと職員の共通理解・実践の体制確立

○職員研修の充実

- ・ 事例研修や教育相談、心理検査手法等のきめ細やかな生徒理解や人間関係づくり等に資する研修の内容の充実

○相談体制の改善

- ・ 実態把握の定期調査実施と相談窓口の周知徹底と確実な事実確認
- ・ SCの活用促進

○柔軟な対応

- ・ 個々の事案に即した柔軟かつ適切な対応

○情報収集の工夫

- ・ 町主催の会合や地域の行事等の積極的参加による情報収集

○情報発信の工夫

- ・ 学級通信や学校便り等を利用したいじめ問題に関する啓発運動の実践
- ・ 地域の懇談会や行事への参加を通じた情報交換

【年間計画】

月	月目標	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動等	児童生徒会活動他	PTA・外部	職員研修
4	・校内におけるいじめ防止対策に関する体制の整備	・年間及び1学期の活動計画の確認及び検討・周知・啓発 ・いじめ防止対策委員会(学期1回及び必要に応じて)	・生徒指導委員会(小中毎週実施) ・A A I・N R T実施 ・家庭訪問における聞き取り調査 ・全国学習状況調査実施	・各教科における指導計画の確認 ・ <u>いじめ問題を考える週間実施</u> ・各教科 学習オリエンテーション ・道徳(共通主題)「望ましい生活習慣」「礼儀」「日本人としての自覚」 ・特別活動(共通主題)「学校生活の決まり」「気持ちよい挨拶」「自己の目標づくり」	・1年生を迎える会 ・児童集会や生徒集会の運営方法の確認	・家庭訪問 ・PTA総会 ・授業参観 ・学級PTA ・学級便り発行(週1回) ・学校便り発行(月1回)	・学校経営方針周知 ・いじめ防止活動計画の確認 ・1学期の具体的な対応の在り方の共通理解 ・「人権尊重の視点に立った授業づくり」の共通理解 ・実践 ・自己申告当初申告面談 ・安全指導研修「不審者対策」
5	・いじめ対策に係る自校の課題把握	・実態に基づいた対応策の検討 ・学校評価での評価項目確認	・A A I分析 ・ <u>学校たのしいーと実施・分析・対応</u> ・SC	・道徳(共通主題)「法や決まりの遵守」「心理愛・理想の実現」 ・特別活動(共通主題)「責任を自覚して生きる」「正しい言葉遣い」	・修学旅行における「自他の尊重、連帯感等」	・家庭教育学級 ・校外生活指導委員会	・生徒指導・特別支援教育研修(生徒理解およびいじめの早期発見の在り方) ・NRT分析 ・ <u>人権同和教育研修①</u>
6	・いじめの未然防止の取り組み	・授業における児童生徒の状況(授業参加・授業の規律)	・教育相談週間での実態把握	・道徳(共通主題)「集団生活の向上」「役割と責任」「思いやり」 ・特別活動(共通主題)「校舎内での過ごし方」「自分の生活設計」 ・校内弁論大会(夢、家族、人権他)	・水泳学習における協力 ・中体連大会の参加		・いじめの未然防止、ネット被害に関する研修 ・研究授業による言語活動の検証
7	・いじめ対策の1学期の実施状況の把握・評価	・1学期の取組評価の実施状況把握・集計・検証	・1学期末のアンケート調査の実施 ・SC	・道徳(共通主題)「偏見や差別のない公平な心」「家族愛」 ・特別活動(共通主題)「思いやり心」「夏休みの過ごし方」 ・終業式「いじめ防止、生命尊重」	・自然体験による協力心の育成 ・水泳学習における協力	・学級PTA ・家庭教育学級 ・学校評議会 ・運動会 ・校区運営委員会	・研究授業による言語活動の検証 ・学校評価におけるいじめに関する実態把握と検証
8	・いじめ対策の改善検討	・2学期の活動計画の検討	・町人権同和教育講演会 ・自己申告面談	・出校日「生命尊重、いじめ防止」 ・国語 人権作文募集 ・図工・美術 いじめ防止・人権ポスター募集	・出校日における指導	・PTA美化作業 ・子ども会育成会	・参加型・体験型の研修
9	・いじめ対策の着実な実施	・運動会の取り組みにおけるいじめに関する留意事項の確認	・ <u>学校たのしいーと実施・分析・対応</u> ・携帯・ネット利用実態調査 ・SC	・始業式「いじめ防止」 ・運動会「自己有用感、連帯感等」 ・ <u>いじめ問題を考える週間実施</u> ・道徳(共通主題)「感謝」「生命の尊重」「思いやり」「正義・公正・公平」 ・特別活動(共通主題)「2学期の生活設計」「決まりある生活と習慣」	・小中合同運動会練習 ・運動会応援団の活動 ・児童集会や生徒朝会におけるいじめ防止の取り組み ・後期生徒会役員改選	・運動会 ・校区運営委員会	・生徒指導事例研究(個の実態に応じたいじめ防止指導)
10	・いじめ対策の着実な実施	・小中部会での確認	・生活ノート及び日常の観察による実態把握	・道徳(共通主題)「望ましい生活習慣」「健康・節度」 ・特別活動(共通主題)「挨拶と言葉遣い」「生活のリズム」	・後期生徒会役員改選 ・学習発表会の取り組み	・家庭教育学級	・研究授業による言語活動の検証
11	・いじめ対策の着実な実施	・教育相談実施	・教育相談の事前のアンケート調査の実施 ・SC	・道徳(共通主題)「自他の尊重」「謙虚」「広い心」「男女の敬愛」 ・特別活動(共通主題)「公共物の使い方」 ・学習発表会「自己有用感、連帯感等」 ・終業式「いじめ防止」	・各種集会におけるいじめに関する講話		・教育課程編成のスケジュール作成・内容検討 ・ <u>人権同和教育研修②</u>
12	・2学期のいじめ対策の評価及び改善検討	・2学期の取組評価アンケートの実施、集計 ・取組の検証	・学期末のアンケート調査実施	・校内ロードレース大会「成就感、連帯感等」 ・校内人権週間の取り組み ・道徳(共通主題)「公正・公平・正義」 ・特別活動(共通主題)「2学期の反省と冬休みの過ごし方」	・人権ポスターや人権標語の作成と掲示	・学級PTA ・校内ロードレース大会の協力	・研究授業による言語活動の検証 ・2学期末評価のいじめ問題に関する実態把握と取り組みの改善
1	・いじめ対策の着実な実施	・3学期の活動計画の確認	・ <u>学校たのしいーと実施・分析・対応</u> ・鹿児島学習状況調査 ・SC	・始業式「いじめ防止指導」 ・ <u>いじめ問題を考える週間実施</u> ・心の教育の日(「鹿児島県教育」県民週間内で道徳を全校実施) ・道徳(共通主題)「人間の弱さの克服」「よりよい社会の実現」 ・特別活動(共通主題)「きまりある生活と習慣」「充実した生き方」	・各種集会におけるいじめ防止に関する啓発	・町PTA研究大会	・3学期の具体的な対応の在り方の共通理解 ・研究授業による言語活動の検証
2	・いじめ対策の着実な実施	・取り組み内容の確認	・生活ノート及び日常の観察による実態把握 ・SC	・道徳(共通主題)「感謝」「生きる喜び」「誠実」 ・特別活動(共通主題)「男女の協力」「自己理解」	・職場体験学習 ・福祉体験学習 ・児童生徒会反省 ・ふれあいグラウンドゴルフ	・学級PTA ・新入学説明会	・自己申告面談 ・次年度の研修計画におけるいじめ防止基本方針検討
3	・いじめ対策の検証と改善	・取組の検証 ・次年度活動計画案作成	・保幼小連絡会 ・校内就学指導委員会 ・アンケート	・道徳(共通主題)「勇気・希望・強い意志」「生命尊重」 ・特別活動(共通主題)「新学年度に向けての心構え」	・卒業式の取り組み	・学校評議会	・生徒指導事例研究(いじめ防止指導に関する検証と改善)